

令和2年度 第2回高知県健康づくり推進協議会 議事要旨

- 1 【日時】 令和3年2月19日（金） 18:30～20:30
- 2 【場所】 高知共済会館 3階「桜」
- 3 【出席者】 協議会委員 14名（4名欠席）、代理出席1名、事務局 6名
- 4 協議事項
 - (1) 各専門部会について
 - (2) 第4期高知県健康増進計画進捗状況及び令和2年度の取り組みについて
 - (3) 第4期高知県健康増進計画の推進に関する令和3年度の取り組みについて
- 5 議事の経過の概要
会長の議事進行により、各議題について事務局の説明を受け、協議が行われた。

議題（1）各専門部会について

事務局より、令和2年度の各専門部会の取り組みについて説明を行った。

【内容等】

- ・質疑なし

議題（2）第4期高知県健康増進計画進捗状況及び令和2年度の取り組みについて

事務局より、令和2年度の取り組みについて説明を行った。

【内容等】

①子どもの頃からの健康的な生活習慣の定着について

- ・委員より、運動習慣プロジェクトの健康・体力向上に関する学校訪問の実施内容について質問があり、事務局より、体力・健康に課題のある学校へ教育委員会（保健体育課）の職員が訪問し、学校現場での指導の助言や現状の聞き取りをしている旨回答した。
- ・委員より、スクールヘルスリーダーには資格が必要であるのか、発達障害児等すべての子どもに対応ができるのかとの質問があり、事務局から、スクールヘルスリーダーは退職した養護教諭が担っており、子どもと直接接する先生からの相談に応じる役割である旨回答した。
- ・委員より、数値目標を設定している取り組みについて、どうすれば目標を達成できるか意識をして取り組みを進める必要がある、特に子どもの項目など数値が下がっている部分に対しては取り組み内容を見直していく必要があるのではないかと意見があり、事務局から、子どもの朝食欠食率については全国的に数値が下がっている状況であり、全国と比べると高知県は少し回復傾向であること、引き続き来年度以降も目標値を意識しながら関係機関と連携して取り組んでいく旨回答した。

②働きざかりの健康づくりの推進について

- ・委員より、健康パスポートアプリを活用した健康づくりの推進について、健康パスポートアプリの新たな機能の追加（歩数の累計表示及び楽しみながら歩けるような画面の工夫）に関する要望があった。

③生活習慣病の発症予防と重症化予防対策について

- ・委員より、糖尿病重症化予防プログラムに基づく取り組みについて、プログラムIIの保険者による保健指導依頼の件数が少ない要因について質問があり、事務局から、医療機関で食事指導や保健指導をしている場合、医師により不要であると判断された場合などは依頼がない旨回答した。
- ・委員より、糖尿病性腎症重症化予防対策について、糖尿病の重症化には歯周病が大きな影響を

与えることが分かっているため、歯科の分野でも取り組みが必要であるとの意見があり、事務局から令和3年度新規事業（糖尿病患者を歯周病治療へつなげるための医科歯科情報提供シートの作成事業）について説明を行った。

- ・委員より、歯科医師会に対して糖尿病療養指導士の資格を取っていただきたいとの要望があり、歯科医師会から、担当者へ共有する旨回答があった。

④分野ごとの健康づくりの推進について

- ・委員より、禁煙の取り組みについて、小中学校で敷地内禁煙の割合が100%とあるが、たばこを吸う教員はどうしているのかとの質問があり、事務局から、現在の数値は抑えていないが、法改正直後は一部特定屋外喫煙所を設けている施設があったと対応状況等について説明を行った。
- ・委員より、最近では喫煙者を採用しない企業もあり、教員についても採用の条件に入れてはどうかとの意見があった。

議題（3）令和3年度の取り組みについて

事務局より、令和3年度の取り組みについて説明を行った。

【内容等】

- ・委員より、生活習慣病予防のための総合啓発について、健康づくりは無理なく楽しみながらできることが重要であり、高知家健康チャレンジはとても良い取り組みだと思う。今度は女性のイラストも入れて、みんなで取り組もうという内容で広く打ち出していただきたいとの意見があった。
- ・委員より、高知家健康チャレンジの啓発資材について、顔のイラストや吹き出しのテキストを場面に応じて変更できないかとの意見があり、事務局から、各市町村には変更可能な素材を提供しているため、是非活用していただきたい旨回答した。
- ・委員より、高知家健康チャレンジの啓発ポスターについて、インパクトがあり住民の記憶にも残っていたので良いと思ったが、せっかく高知家というキーワードで押し出しているのに、男性だけでなく女性や子どもも入れて、家族全体で取り組もうというような呼びかけになると良いのではないかとの意見があった。
- ・委員より、子どもの朝食欠食について、食育推進協議会でも小学5年生に比べて中学2年生の子どもは朝食を食べていないということを知った。保護者の生活習慣が子どもに影響することが分かっているが、学年があがると欠食率が高くなってしまっているということは、将来保護者となった時にその子どもにも影響を及ぼすことになるため、どのように対策を行うと良いのかを考えていく必要があるとの意見があった。
- ・委員より、令和3年度の高知家健康パスポートアプリの機能充実内容について質問があり、事務局から、新しい生活様式に対応していくため、ストレッチ等自宅でできる運動の動画をアプリ内で視聴できるような機能を追加していく旨説明した。
- ・委員より、高知家健康パスポートについて、アプリのさらなる普及のために携帯ショップに協力を依頼し、チラシを置いて周知をしてはどうかとの意見があり、事務局から、今年度は新型コロナウイルス感染症の影響により依頼ができなかったが、来年度は積極的に行っていきたい旨回答した。
- ・委員より、薬剤師会も糖尿病患者の服薬中断等については、患者の了解を得て、医師にトレーニングレポートとして渡す等、医療機関との連携強化に向けた取り組みを行うとの意見があった。

○以上をもって、20時30分に閉会した。